

—— 安心の提供と震災からの早期復興のために ——

いわき地域復興センターは、「いわき明星大学と東日本国際大学」が連携して、いわき地域に対する震災復興活動を行う拠点として設立されました。「福島県いわき地域の大学連携による震災復興プロジェクト」をテーマとして、両大学が持ついわき地域の魅力の再生に直結する専門性を提供することで、震災からの早期復興を目指します。

- 【事業の4つの柱】
- I 放射線・放射能測定及び軽減に関する研究事業
 - II 震災記録の保存事業
 - III 被災地の情報発信による観光まちづくり事業
 - IV 被災障がい者自立支援促進事業

開所から2年、センター事務所について

いわき地域復興センターは、両大学の中間地点である市街地に事務所を設け、地域の方々の要望にお応えできるよう復興に向けた様々な活動を行っております。このたびセンター事務所は、地域のたくさんの方にご利用いただき開所より2年となりました。センター事務所では、放射能検査の窓口対応、各種情報提供および発信、イベント開催や市民の方々からの問い合わせ対応などを行っております。今回は、センター事務所の主な活動についてご紹介します。

放射能検査 窓口業務の実施

主な放射能検査の当センター受付件数 (単位: 件)

検査項目名	24年度	25年度	合計
自家消費作物等	585	546	1,131
土壌と作物のセット	65	36	101
加工品等	6	14	20
原料・生産品等	138	244	382
合計	794	840	1,634

※「土壌と作物のセット」は、土壌1検体・作物1検体を1セットとしてカウント

各種放射能検査のご案内

◆放射能検査 (一般市民の方へ)

いわき市による自家消費作物等の検査

出荷、販売を目的としない自家消費するための野菜、山菜など

土壌と作物のセット検査

自家栽培の作物と、それを栽培した土壌のセット

加工品等の検査

自家消費用に作った加工品など (ジュース、堆肥等)

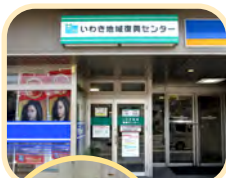
◆放射能検査 (行政機関・事業者の方へ)

原料・生産品等の検査

①食品 ②加工品・生産品 ③その他 (ご相談ください)

震災復興関連の情報提供

センター事務所では、放射能検査集計結果の展示や、震災復興に関する資料の提供・貸出を行っています。震災復興関連資料や放射能測定結果等をゆっくり閲覧いただけるスペースも設けています。是非お気軽にお立ち寄りください。



↑外観

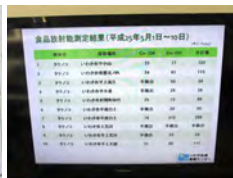


←内観



＜パネル掲示＞

季節ごとの食品等放射能測定結果をわかりやすく表にして大きく掲示しています。



＜テレビモニター映写＞

放射能測定結果やミニ相談会のように、センターからのお知らせを映写しています。



＜新聞記事＞

震災・原発事故に関する記事を収集し、分類整理しました。



＜パンフレット・配布資料＞

震災復興関連の資料等を多数取り揃え、配布しています。



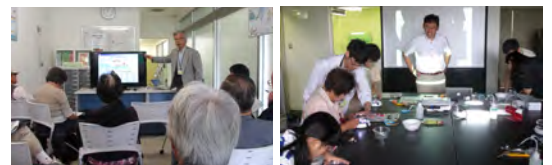
＜貸出資料＞

放射能に関する貸出資料もご用意しています。(費用無料)

ミニ相談会開催

参加費無料!

放射能問題や復興に向けたさまざまなテーマで毎月1回開催しております。「ミニ」の名のとおり、少人数を対象に、忌憚のない意見交換のできる場となっています。これまでに22回実施し、延べ198名の方に参加いただきました!お気軽にご参加・お問い合わせください。



＜ミニ相談会のようす＞

■これまでのテーマ例

「基礎から学ぶ放射線と放射能」「身近な場所の除染について知ろう!」等

ホームページサイトによる情報発信



当センターの詳しい活動内容は、ホームページで随時お知らせしております。取り組んでいる4事業のサイトへアクセスも可能です。是非ご覧ください。

←トップページ一部抜粋>

URL <http://www.revive-iwaki.net/>

東日本大震災写真集のご紹介

いわき明星大学 震災アーカイブ室では、「震災記録の保存事業」の活動の一環として、東日本大震災写真集「はまどおりのきおく 2011.3.11」を刊行しました。掲載されているのは、いわき市在住の写真愛好家 8 名の方が撮影した震災後のいわき市内および相双地区のようすで、3月8日（土）当センター主催「第2回震災アーカイブ室公開講演会」で公開された映像の一部です。写真集は、講演会来場者に配布いたしました。震災アーカイブ室は、この災害を後世に語り伝えるため、今後も震災資料の収集・保存に取り組むとともに、その記録・記憶をみなさまと共有できる機会を企画して参ります。



いわきサンシャイン TV の取材を受けました

震災アーカイブ室 客員研究員の川副早央里さんが、いわきサンシャイン TV の取材を受けました。このたび、同 TV ウェブサイト内に動画が配信されましたのでお知らせいたします。

動画は、【語り継ぐもの】と題し、写真や映像を通して、または語り部として、震災の体験・記録・記憶を後世へと「語り継ぐ」方たちにスポットを当てた震災ドキュメントです。この中で川副さんは、震災復興に関する資料を収集・保存すること、そして記録が記憶として紡がれていくことの重要性について、思いを語っています。是非ご覧ください。



いわきサンシャイン TV 製作
震災ドキュメント【語り継ぐもの】

いわきサンシャイン TV ホームページ →
<http://www.sunshine-tv.net/>



アイコンをクリック

http://www.youtube.com/watch?feature=player_embedded&v=3hUG1Ds0AY

第 22 回ミニ相談会開催報告

いわき地域復興センターでは、4月16日（水）、いわき市放射線量低減アドバイザーの星 篤雄氏を講師にお招きし、第 22 回ミニ相談会を開催しました。今回は「いわき市内の放射線量の変化と現状について」をテーマに、原発事故以前からこれまで、いわき市内の放射線量がどのように変化してきたのか、また現状について、お話いただきました。



<講師：星 篤雄氏>



<ミニ相談会の様子>

次回ミニ相談会のご案内（第 23 回）

日 時：5月23日（金）10：30～ 場 所：いわき地域復興センター
 テーマ：「震災から3年目の節目を迎えるまでの行政の取り組みについて～農業と観光の回復の道のり～」
 講 師：一般社団法人いわき観光まちづくりビューロー 渡邊 弘幸氏

文部科学省
平成23年度大学等における
地域復興のためのセンター的機能整備事業

いわき地域復興センター

〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾74-8
 Tel.0246-38-7132 Fax.0246-38-7134
 URL <http://www.revive-uwaki.net/>

